



やよい
三月の暦

やよい

三月の暦

7日	消防記念日。
8日	国際婦人デー。パンを求めて立ちあがった、アメリカ婦人の闘いを記念して、一九二〇年から開催。
1日	全国緑化運動。
3日	ひな祭り。
5日	啓蟄。(この日は、土中の虫も目覚めるという)
17日	彼岸入り。三池炭鉱は特定休日。
20日	春分の日。この日から、昼の方が長くなる。
25日	電気記念日。

×

関東以西は移動性高気圧に覆われ、暖かで晴天の日が多い。見込み順調な春の訪れとなりそう――

性のはんに思う

「小学六年で出産」の記事を読んで

三川指導部
S
生

随筆

過日新聞を暇わしたのに、「小学六年と中学二年の子どもの間にできた子の出産」のニュースがあった。

好奇心が織り混るのも、私たちを取りまく性に関する雑誌のはんらんが、そうさせたものだろう、と思ふ。

戦時中に青春時代を過ごした私たちには、豊かな現在の食糧事情などもあろうが、行動ばかりが先裸の写真に、性の、甘く、やるせ

として各教室をまわるうち保健室に入り、産科の本の中に女性の生殖器を見た驚きとため息が、今でもなまなましく思い出される。現在のようにセックスの雑誌がある

父親は、中学二年生であつた。走りして、理性がとり残される少ない思いを発散させていた。

性については、まだおぼろげに年たちの現状は、理解に苦しむしか知らないだろうと思う。でも私の場合、旧制高等学校に通っているときのこと、ある日遇害本も、思春期の少年少女にはあまりにも刺激が強く、犯罪を引き起



主婦会 合の「く」の字も知らない私で
嵐の皆さまが、組合の指導のもとに以
ま、毎日 来主婦会の運動に参加したおか
の活動で、労働者階級の運動を正し
く前進することができました。
苦勞さま 欠することもながいはってき
主人は港務所に勤務してきま
ております。

その後も四年余りを、私は主として、人と、地域の皆さんの温い連帯のなか包まれ、さうえられながら暮らしてきましたが、一昨年に、孫とともに遊びもした、かつて住んだ家を、今は知らない人が住んでいるにもかかわらず三十七年間にわたった杜宅での

恐れるのである。歪んだものでなく、正しい性教育を願う。事が起きてからでは手遅れである。とかくために勝ちな性教育を正しい

今も三池を忘れず

ひとつの便りから

元港務指導部
——主婦

地域で物資あつ旋や活動など、れよう、と希望を抱きながら、組合繁栄のためにかんばっていられた皆さんのお姿をかいま見しては、心から敬意を表したいと思ひます。

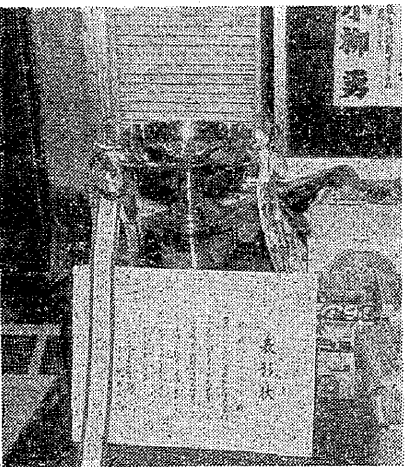
二十五年前の炭婦協結成まで、社会のことはもちろん、組ました。以来事態収収まで、皆闘争のなかで、主人はこれという理由もなく会社から首切られ

材の主人を首切るなんて、会社
の余りな打ちが今も納得でき
ずにいます。

息子は、都合により昭和四十
八年に会社を退職して、家族を
つれて、他県に仕事を求めて行
きました。

以前自分が参加していた三池主
婦会の運動の中での経験を、こ
こで生かすことになったので
す。ですから今も忘れず、杜宅
の友人宅に遊びに行き、一日を

右は、三池主婦会港務指導部長の大石千恵子さんへ寄せられた、元三池主婦会員だった人のお便りです。どうか、いつまでもお元気で。



荒地評駅伝に優勝

敢闘した選手に拍手を

恐れるのである。歪んだものでなく、正しい性教育を願う。事が起きてからでは手遅れである。とかくためらい勝ちな性教育を正しい

荒尾地評駅伝に参加した三池労働チームは、十一チームのなかでも平均年齢四十二歳という最高のチームであります。

なかでも最高年齢者は五十二歳という高齢であります、このような障害を克服して優勝できた原因はどこにあるのだろうか。それ

私たちは、林田監督や選手のみ
なさんとともにこのことを話し合
ひましたが、監督をはじめ必要の

荒地評駅伝に敢闘した選手たち（上）。下は、勝ち取った優勝盃。

同の根性の勝利であり、団結の力であると確信します。なぜなら、駅伝大会における応援の力は、荒尾地評のなかでもすぐれて多く、それを上まわる主婦会の力があつたからだ、と思います。

みなさん方も、来期はぜひA・B
二チームを出さねばならない、と
確認したところです。来年はさら
に二つトシをとりますが、それで
も荒尾地評の仲間たちや全国の労
働者が三池の根性（長期抵抗統一
路線）二明等へとつづけます。

俳句雜詠

四山指導部

村中利行

俳句雑誌
四山指導部
村中利行

おねがい

職場の皆さんの文芸作品を、ぜひ本紙に寄せてください。

編集部

この項四山指導部＝宮崎勝・記